

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 7年 5月 7日

団体所在地 広島市安佐南区伴南1丁目5-6

団体の名称 学校法人 法輪学園 ほうりんこころ幼稚園

職・氏名 理事長 宮武 紗和子

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

- ・春の草花を採取
- ・取った物を紙に貼るなどの製作
- ・雨粒集め
- ・雨粒で絵の具あそび

【7月～9月】(夏季)

- ・年長組が野菜を育てて、収穫
- ・収穫した野菜を給食で提供
- ・木の葉でおうちづくり

【10月～12月】(秋季)

- ・ぼうけんの森で落ち葉集め
- ・木の実などでおままごと
- ・どんぐり集め
- ・秋の実を使った製作

【1月～3月】(冬季)

- ・雪あそび
- ・氷あそび
- ・氷づくり
- ・チューリップの球根植え

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

・さくらの広場でお花見をしに行ったところ、あまりのきれいさに夢中で花を拾っていました。一人の女の子が拾った桜で花束を作っていました。それを見てみんながやってみたいと言ってたくさんの花束を作っていました。持ち帰って水をいれた容器に入れると「きれいだね」と喜んで眺めていました。また、つくしも同じように摘んで花束にしていました。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

・年長組で各クラス好きな野菜を育てました。毎日お当番さんが水やりをして大切に育てていました。すいかも育てていましたが、年少児さんが興味津々で見ている、つい触ってすいかが落ちてしまいました。まだまだ小さなすいかでしたが、せっかく実ったすいかなので、みんなで中身を見てみようということに。中を見てみると、赤いすいかと思っていたすいかが黄色いすいかでびっくり！この驚きをみんなに教えたいようで、年少・年中クラスにも見せに来てくれました。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

・落ち葉や木の実でいっぱいになったぼうけんの森に行くと、みんなそれを拾い集めていました。たくさん集めて何を作るのかなと見ていると、鍋に少しずつ入れて炒めている様子。拾ってきた木の実を全て入れて混ぜていくと「できた！」との声がお皿に盛りつけて「カレーの出来上がり!!」。具材たっぷりのカレーができて、みんなでおままごとが始まりました。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

・雪がいっぱい降った日のこと。男の子が興奮気味で見つけたものは氷！でも小さい氷しかなくて、「割れていない氷がほしいな」と探していました。すると、巨大な氷を発見！「すごい!!」「おっきいね!」と大興奮！友だちと氷を通した景色を見て楽しんでいましたが、そのうち手が冷たくなってきました。持っている手が冷たくて落としてしまいましたが、砕けた氷もまた、きれいに見えて「うわー!!」「きれいだね」と喜んでいました。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について
自然保育リーダー養成プログラムを受講し、保育教諭が取得
- ・ 地域との関わりについて
専門知識のある地域の方に野菜の苗うえの仕方を交流
- ・ 保護者との関わりについて
ぼうけんの森の整備
- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

U R L	https://www.horin-gakuen.jp/school/kokoro/
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------